



**NPC incorporated**

# 2020年8月期 決算説明会資料

2020年10月14日

株式会社エヌ・ピー・シー  
代表取締役社長  
伊藤 雅文

 NPC incorporated

## 2020年8月期業績

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	2019年8月期		2020年8月期					
	実績		期初予想 (2019.10.9)		実績			
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	前期比 (%)	期初予想比 (%)
売上高	6,878	100.0	8,234	100	<b>7,938</b>	<b>100.0</b>	15.4	△3.6
売上総利益	1,662	24.2	1,872	22.7	<b>1,811</b>	<b>22.8</b>	9.0	△3.3
販売管理費	975	14.2	1,059	12.9	<b>932</b>	<b>11.7</b>	△4.4	△12.0
営業利益	686	10.0	813	9.9	<b>879</b>	<b>11.1</b>	28.3	<b>8.2</b>
営業外収益	4	0.1	0	0	<b>22</b>	<b>0.3</b>	-	-
営業外費用	32	0.5	30	0.4	<b>16</b>	<b>0.2</b>	△46.9	△46.7
経常利益	659	9.6	783	9.5	<b>884</b>	<b>11.1</b>	34.1	<b>12.9</b>
特別利益	-	-	-	-	-	-	-	-
特別損失	-	-	-	-	-	-	-	-
税引前当期純利益	659	9.6	783	9.5	<b>884</b>	<b>11.1</b>	34.1	<b>12.9</b>
法人税等	32	0.5	75	0.9	<b>92</b>	<b>1.2</b>	187.5	<b>22.7</b>
法人税等調整額	△54	△0.8	-	-	<b>43</b>	<b>0.5</b>	-	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	680	9.9	707	8.6	<b>749</b>	<b>9.4</b>	10.1	<b>5.9</b>

(注) 前期比、期初予想比はその増減比です。

Copyright © 2020 NPC Incorporated. All rights reserved.

2

2020年8月期 決算概要  
期初予想との差異の説明

## ■ 売上高

期初予想に対して若干の未達となった。

- ・ 太陽電池製造装置や部品販売はほぼ予定通りとなった。
- ・ パネル検査サービスは予定を上回り好調となった。
- ・ FA装置の一部でコロナ禍の影響を受けた。

## ■ 売上総利益

売上高に伴い利益額は未達となったが、利益率は改善した。

- ・ 装置関連事業はほぼ予定通りの利益率を確保した。
- ・ 環境関連事業は高付加価値なサービスを提供することで期初予想を上回る利益率を達成した。

## ■ 販売管理費

全体的に減少傾向となった。

- ・ 予定より減少した費用（人件費、貸倒引当金、租税公課等）
- ・ コロナ禍の影響で減少した費用（旅費交通費、支払手数料等）

## ■ 営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益

売上総利益の未達分を販売管理費の減少分が上回り増益となった。

- ・ 29期業績予想に伴い課税所得が減少するため、繰延税金資産を取り崩した。

売上高は若干未達ながら、利益は期初予算を上回った

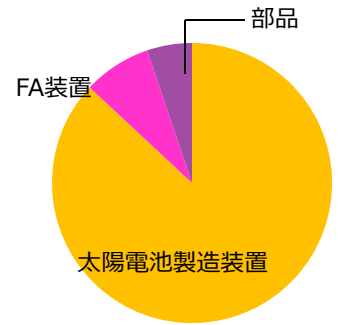
## ■ 装置関連事業

(単位：百万円)

	2019年8月期		2020年8月期					
	実績		期初予想 (2019.10.11)		実績			
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	前期比 (%)	期初予想比 (%)
売上高	6,402	100.0	7,726	100.0	<b>7,485</b>	100.0	16.9	△ 3.1
売上総利益	1,519	23.7	1,689	21.9	<b>1,612</b>	21.5	6.1	△ 4.6
販売管理費	369	5.8	367	4.8	<b>325</b>	4.3	△ 11.9	△ 11.4
営業利益	1,150	18.0	1,322	17.1	<b>1,286</b>	17.2	11.8	△ 2.7

(注) 上記表中に含まれない全社費用が存在します。また、前期比、期初予想比はその増減比です。

### 売上高の内訳



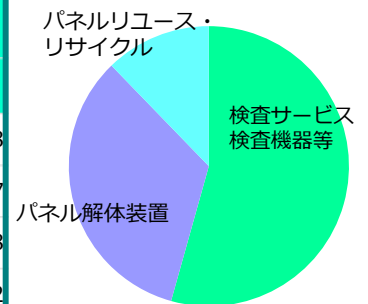
## ■ 環境関連事業

(単位：百万円)

	2019年8月期		2020年8月期					
	実績		期初予想 (2019.10.11)		実績			
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	前期比 (%)	期初予想比 (%)
売上高	476	100.0	508	100.0	<b>453</b>	100.0	△ 4.8	△ 10.8
売上総利益	143	30.0	183	36.0	<b>199</b>	43.9	39.2	8.7
販売管理費	72	15.1	65	12.8	<b>56</b>	12.4	△ 22.2	△ 13.8
営業利益	70	14.7	117	23.0	<b>143</b>	31.6	104.3	22.2

(注) 上記表中に含まれない全社費用が存在します。また、前期比、期初予想比はその増減比です。

### 売上高の内訳



Copyright © 2020 NPC Incorporated. All rights reserved. 4

# 受注高・受注残高

(単位：百万円)

	2019年8月期		2020年8月期			
	受注高	受注残高	受注高	前期比(%)	受注残高	前期比(%)
装置関連事業	8,900	7,492	<b>3,461</b>	△61.1	<b>3,469</b>	△53.7
環境関連事業	381	289	<b>361</b>	△5.2	<b>197</b>	△31.8
合計	9,282	7,781	<b>3,823</b>	△58.8	<b>3,666</b>	△52.9

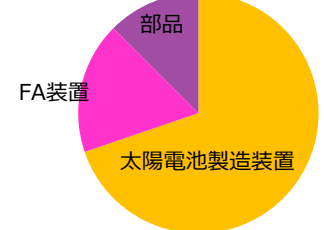
(注) 前期比はその増減比です。

### 受注高の内訳

## ■ 装置関連事業

- First Solar社から新規ライン受注がなく、主に改造や既設ラインの増設を受注したため、前期と比較すると低調となった
- FA装置ではコロナ禍の影響で一部顧客側での案件凍結や遅れが発生
- 部品は堅調を維持

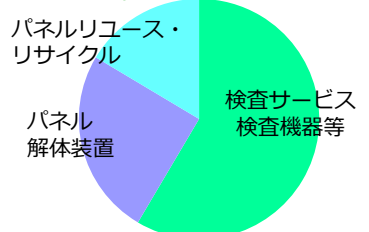
### 装置関連事業



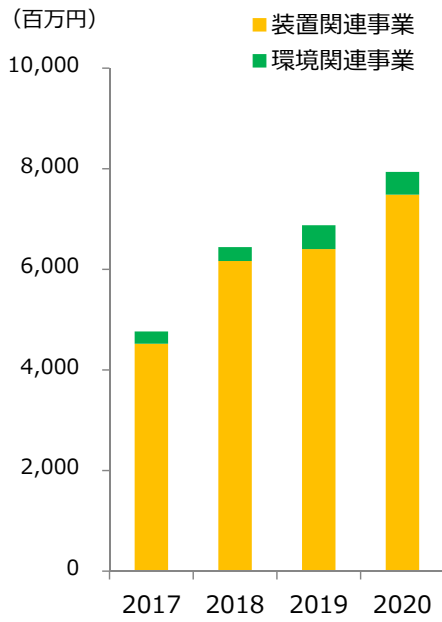
## ■ 環境関連事業

- 検査サービスは好調を維持
- パネル解体装置はコロナ禍の影響で海外企業からの受注が期ズレし、国内からの受注が一部見送りとなった
- 排出パネルが少なくパネルリユース・リサイクルは低調となった

### 環境関連事業

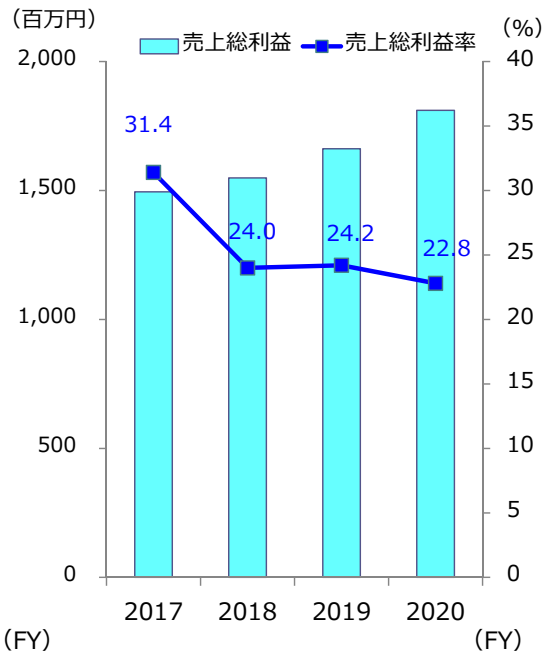


## 売上高の推移



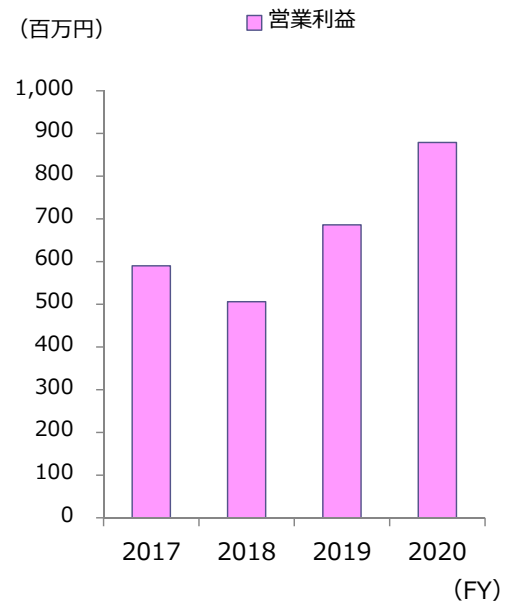
**3期連続の増収**

## 売上総利益の推移



**安定的に高い水準で利益率を確保**

## 営業利益の推移



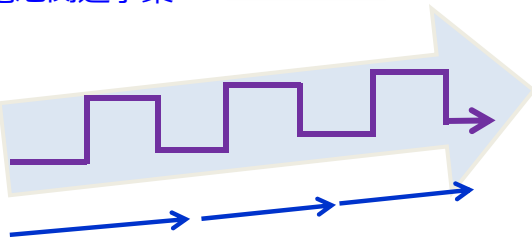
**増益で7期連続の営業黒字達成**

# 中長期的見通し

## ■ 当社の太陽電池関連事業

### 太陽電池製造装置

装置：  
FS社の新規ライン設置タイミングにより期ごとの増減はあるが、市場の成長とともに伸長



### 検査サービス

太陽光発電所の新設とともに増加



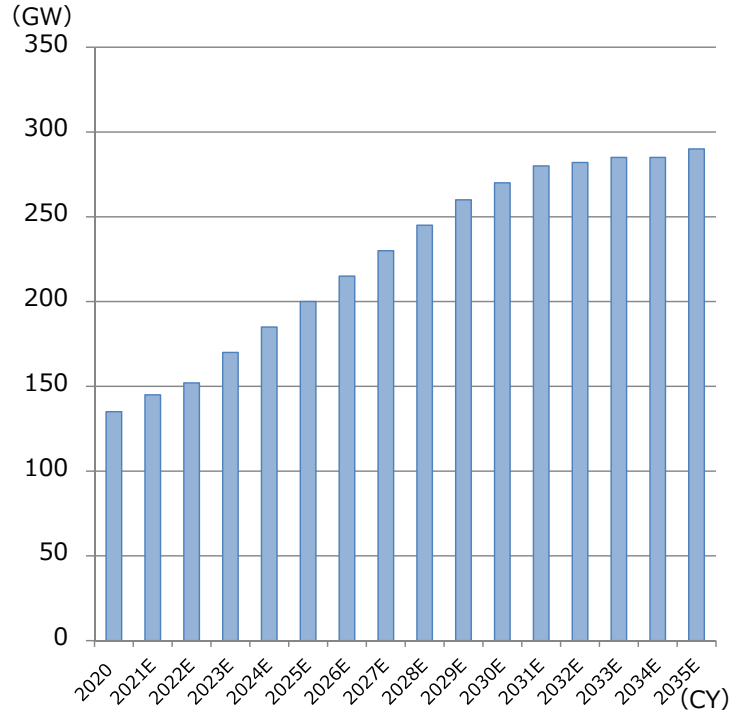
### パネルリユース、リサイクル、解体装置

排出パネルの増加とともに市場成長加速、需要増



2030～経年パネル排出量増加

## ■ 世界の太陽光発電設置量の増加予測

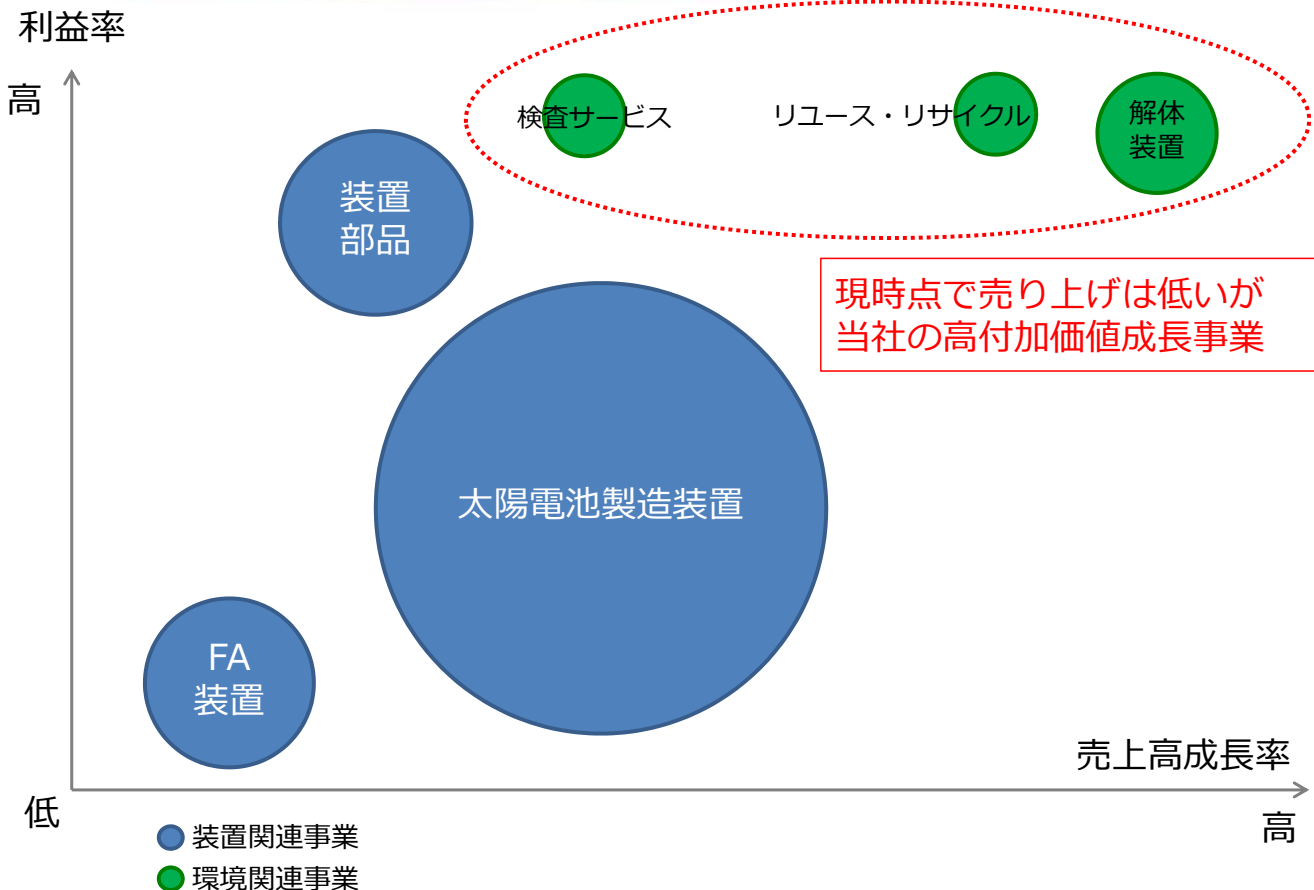


(出所：NPC-Prepared 202010)

成長市場である太陽光関連事業を中心に、短期的な凹凸はあっても中長期的にはすべて成長事業

Copyright © 2020 NPC Incorporated. All rights reserved.

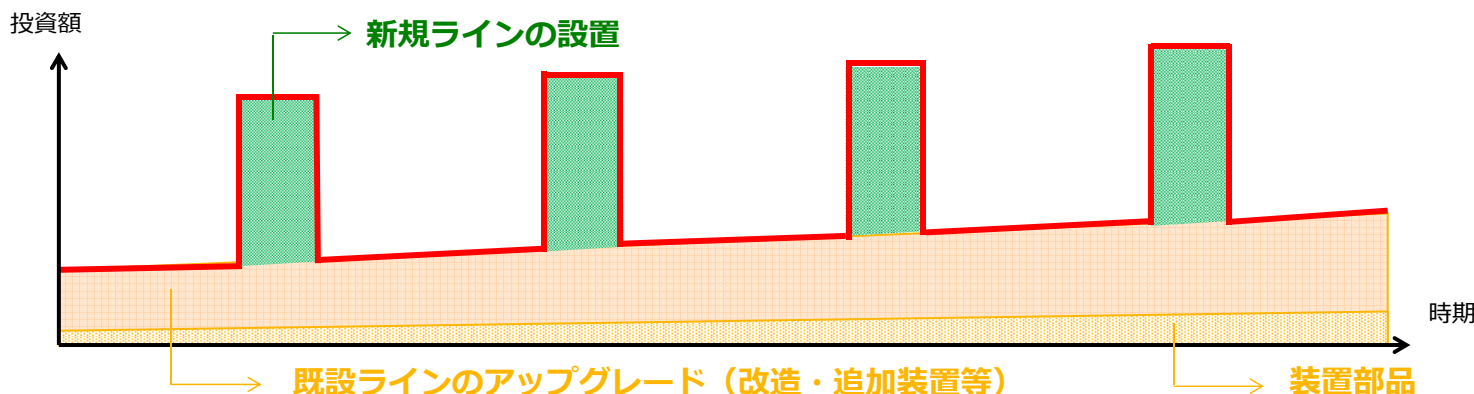
# 各事業の性質



Copyright © 2020 NPC Incorporated. All rights reserved.

## ■ First Solar社の設備投資について

- 太陽電池市場の成長に合わせて設備投資を実施
- 増産のための新規ラインの設置と、既設ラインのアップグレードを実施



## ■ 取引状況や今後の取り組み

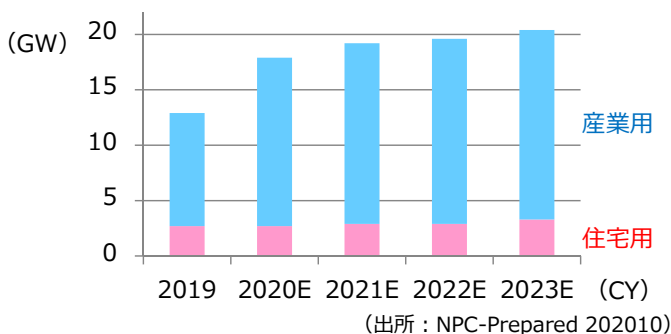
- 新規ラインの設置 = 「フロービジネス」  
既存ラインのアップグレード、装置部品 = 「ストックビジネス」
- Series6向けで納入済みの5ラインに対し、今後のアップグレードに対応する
- 装置のコストダウンを図る

Copyright © 2020 NPC Incorporated. All rights reserved.

10

# アメリカの太陽電池市場

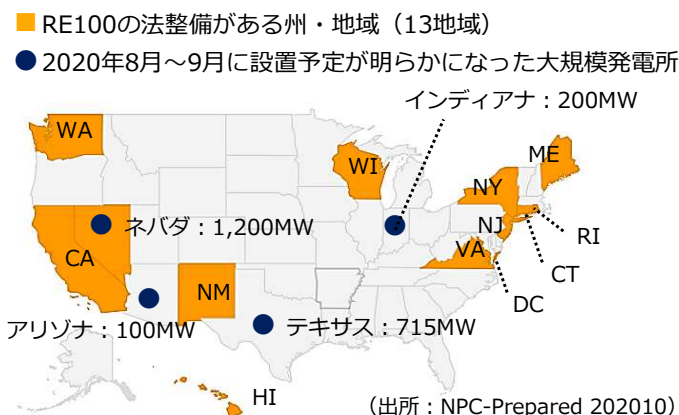
## ■ アメリカの太陽電池新規設置量予測



- 2020年第3四半期、コロナ禍の影響で一時的に設置が減速
- しかし市場の成長率は依然として高い予測  
2020年の予測設置量：18GW 予測成長率：37%
- 今後5年間でさらに約100GWの設置が見込まれる

## ■ 経済活動再開後、発電所の設置計画が相次いで発表

- これまで設置の進んでいた州以外でも大規模発電所の建設が増加
- RE100の法整備がない州でも、太陽光発電のメリットと事業性が理解され積極的に投資が行われている



## ■ 大企業のRE100コミットメント

- Amazon、Apple\*、GM\*、ダウ\*ほか多くの企業が、それぞれ独自のプロジェクトを掲げ再生可能エネルギーの導入に取り組んでいる

\*First Solar製パネルを使用した大規模発電所から一部を供給

**産業用太陽電池に強いFirst Solarの市場背景は好調  
住宅用も堅調に新規設置が見込まれる その他用途の太陽電池も需要あり**

Copyright © 2020 NPC Incorporated. All rights reserved.

11

## ■ 住宅用向け太陽電池製造装置

- ・ 大手米国企業に装置を納入済み。
- ・ 汎用型ではない建材一体型の特殊な太陽光パネルに対し、コア部分の製造装置を提供する。
- ・ 市場の成長に伴う増産計画に対応していく。



### 多くの米国有名企業が業界参入

- ・ 大手自動車メーカー
- ・ 大手ECサイト運営企業
- ・ 大手ソフトウェア企業
- ・ 大手デジタル製品販売企業
- ・ 大手SNS企業
- ・ 大手コングロマリット
- ・ 宇宙開発ベンチャー

## ■ 特殊用途向け太陽電池製造装置

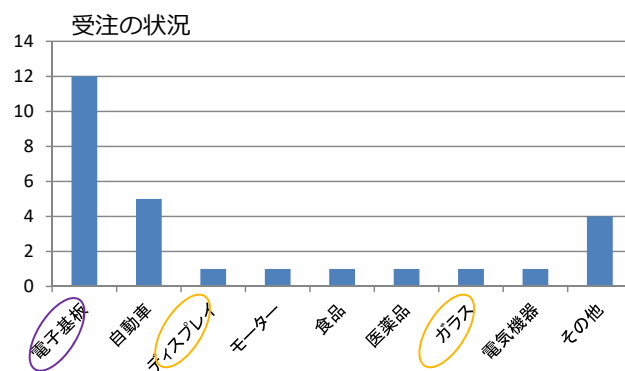
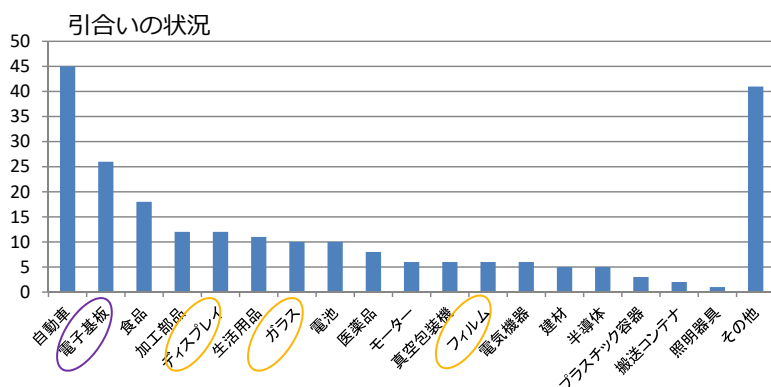
- ・ 住宅用、産業用以外の特殊用途パネル（衛星用等）製造に必要なハイエンド装置を提供する。
- ・ 特殊技術を要するため、パネルの単価が高く、市場は大きくないが収益性が高い。
- ・ 複数の米国大手企業のR&Dで当社中古装置が使用されており、量産に向けた検討が行われている。



産業用以外に住宅用・特殊用途向け製造装置の販売を増やしていく

# FA装置（太陽電池業界以外）

## ■ 過去3年間の引合いと受注の状況（件数ベース）

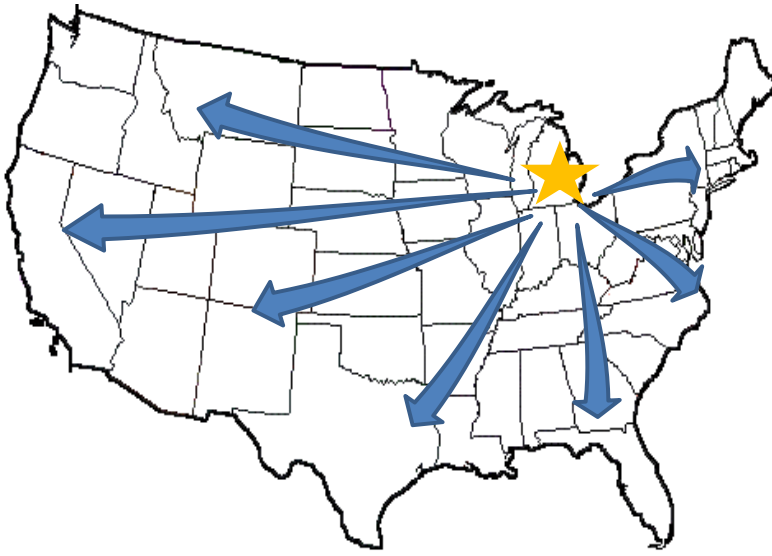


## ■ 取り組み

- 国内の電子部品業界（サーバ需要等の影響で業績好調な企業が多い）
- 真空貼り合せ装置（研究開発ベースで様々な業界から引き合い多数）
- 実績のある米国の様々な業界への販売および体制の強化（安全規格や海外製PLCの経験）
- 国内外の協力企業との協業
  - ・ 仕入先等の海外事業部との連携
  - ・ 他社装置メーカーとの共同提案 等



## 米国にもものづくり拠点を設置



- ▶ 太陽電池以外のFA装置の実績獲得  
技術者常駐、小規模装置の製造・販売
- ▶ First Solarその他アメリカの既存顧客向けの営業、サービスを強化・充実
- ▶ アメリカ全土への交通の便がよく、日系企業へのアプローチにも有利な立地（ミシガン州、Novi予定）

より大きな市場であるアメリカでものづくり拠点を活かし  
装置の販路を拡大およびカスタマーサービスを充実

Copyright © 2020 NPC Incorporated. All rights reserved.

14

## 環境関連事業：国内の市場状況

### ■ 太陽光発電所検査サービス

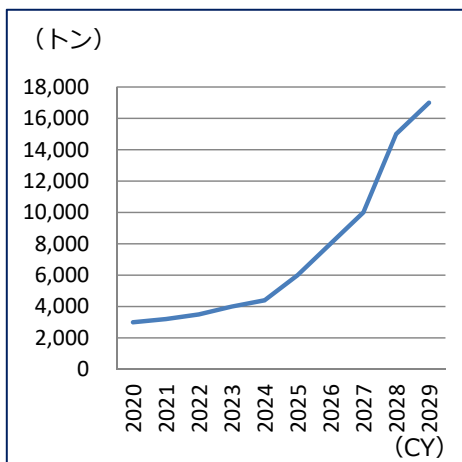
- ▶ 30MW以上の認定済み未稼働案件：127件  
(2023年頃までに稼働予定)  
使用前自主検査市場規模：約3,400百万円
- ▶ 30MW以上の稼働済み案件：40件  
定期メンテナンス市場規模：約320百万円  
→稼働済発電所の増加とともに市場規模は拡大

### ■ パネルリユース・リサイクル

- ▶ 日本では2030年頃から寿命を迎えるパネルの排出が増加する見込み  
(2036年には17-28万トンの排出予測)
- ▶ 当面は災害起因の排出パネルが大部分

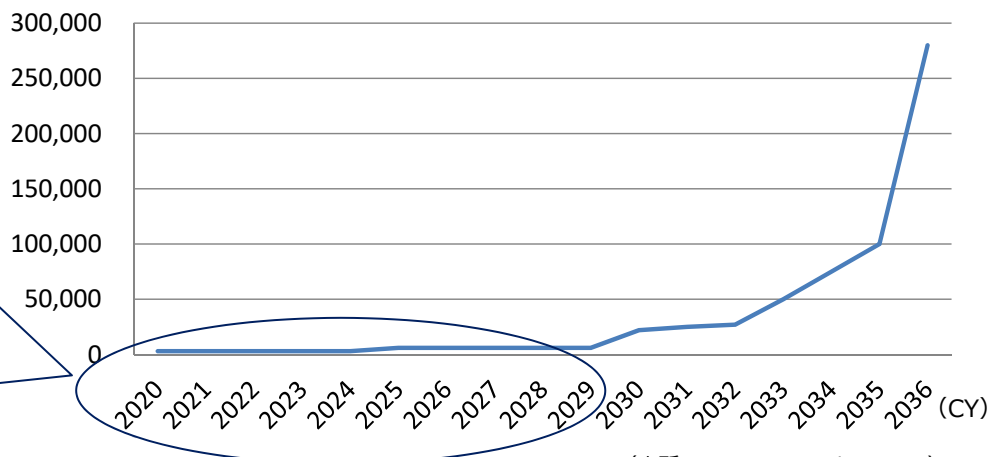
→今後の成長市場

詳細グラフ：2020年～2029年



(トン)

パネル排出量 推計

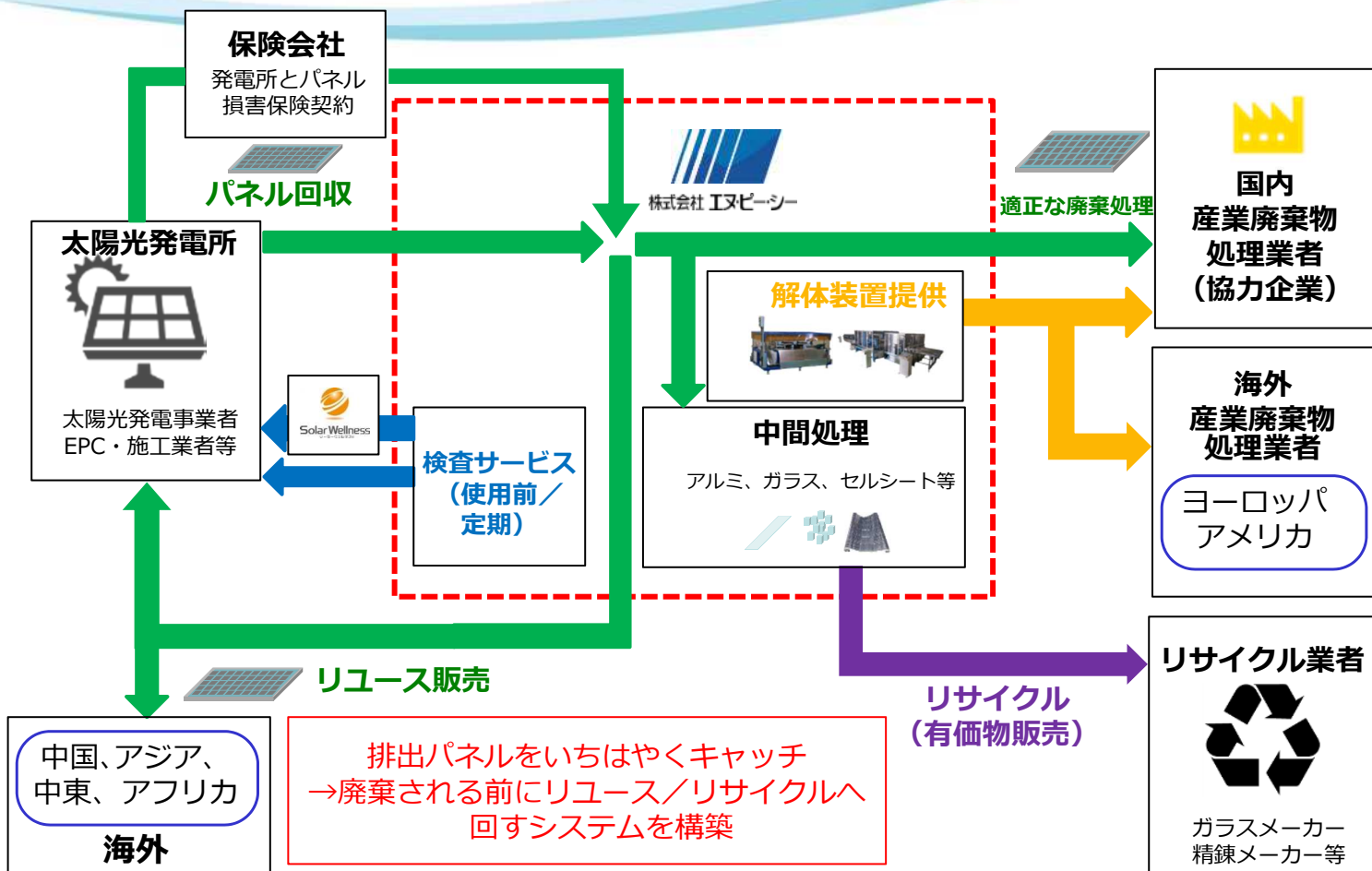


(出所：NPC-Prepared 202010)

Copyright © 2020 NPC Incorporated. All rights reserved.

15





Copyright © 2020 NPC Incorporated. All rights reserved.

16

## 環境関連事業：各サービスでの取り組み

### 検査サービス

- 既存主要顧客（EPC、電気工事会社）との関係から着実に受注
- 自社及びパートナー企業との検査サービス範囲を拡大（AC側）
- 定期メンテナンスの受注獲得（ストックビジネスにつなげていく）

### リユース

- 発電所とのネットワークや保険会社との連携：排出パネル情報を確実に取得し、廃棄される前に回収
- 国内外への中古パネル販売：特に海外では、安価で状態の良い「used in Japan」パネルの需要がある

### リサイクル

- 四国で出た排出パネルは、自社で中間処理を受託有価物を分離しリサイクルへ
- 四国以外の排出パネルは、解体装置を提供している協力企業（3社）での中間処理、リサイクル
- リサイクルできない廃棄物は、解体装置提供先を含む全国の提携先（計20社）に適正な産業廃棄物処理を委託

### 解体装置提供

- 国内、海外（欧州・米国）の産業廃棄物処理業者へパネル解体装置提供

備考：一般製品（太陽光パネル以外）のリサイクルのため  
鉄や銅を画像処理によって分類する分別装置の開発も進行中

## ■世界のパネルリサイクル市場：成長予測

- 2019～2027年に年平均 約21.4%で成長
- 2027年までに市場規模は3億2,500万ドル超

(出所：2020年9月 Research Nester)

## ■地域別の状況

- **ヨーロッパ：世界の中でも環境意識の高い地域**
  - ・太陽電池の導入が早期に開始している
  - ・寿命を迎えるパネルの発生、性能の高いパネルへの置き換えが進んでいる→排出パネルが多い
  - ・パネル排出の量が既に多いフランス、ドイツをターゲット

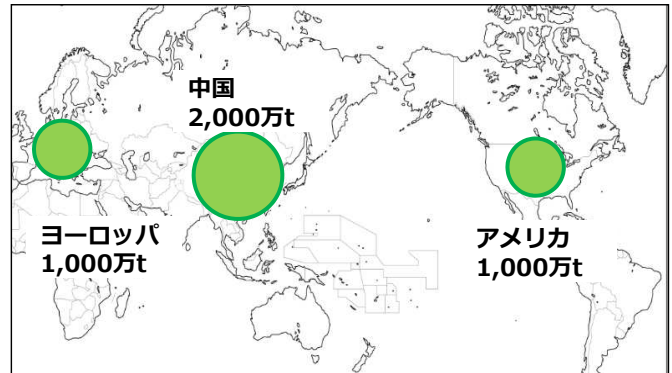
→PV CYCLE\*の入札に向け、案件が進行中

\*PV CYCLE:ベルギーに拠点を置く、太陽光発電設備等のリサイクルを目的とする非営利団体

- **アメリカ：大規模発電所の設置が近年特に増加**

- ・パネルの排出量が増加している
- ・廃棄物処理やリサイクルのシステムが未整備
- ・輸送費が高いことから、排出現場で解体できる移動型セミオート解体装置のニーズを取り込む

2050年のパネル排出量予測



(出所：NPC-Prepared 202010)

**顧客のニーズに合わせたパネル解体装置をラインナップし、成長途上にあるリサイクル市場で着実に地位を築く**

Copyright © 2020 NPC Incorporated. All rights reserved.

18

## 新たな取り組み 新事業の開始

### 葉物野菜の人工光植物工場

- 気候変動による災害で野菜の生産が安定しない  
コロナ禍の中、室内栽培野菜への注目度が上昇  
→ 環境の変化に対応  
人工光植物工場では葉物野菜を栽培し、愛媛県内で販売
- 工場内の空きスペースを活用  
リユースパネルによる太陽光発電で、電力を低コストでまかなう
- 人工栽培を自社で行い、将来のニーズ拡大に向けて自動化を開発  
→ 自動かつ省エネの、栽培ノウハウを含めた人工栽培システムの販売を目指す



(栽培イメージ)



(松山工場内、栽培予定地)

**既にあるリソースを活用し、環境の変化に対応した新事業を展開  
事業の多角化を目指す**

Copyright © 2020 NPC Incorporated. All rights reserved.

19

# 2021年8月期業績予想

Copyright © 2020 NPC Incorporated. All rights reserved.

20

## 2021年8月期 業績予想

### 連結損益計算書

(単位：百万円)

	2020年8月期 (実績)				2021年8月期 (予想)					
	第2四半期		通期		第2四半期			通期		
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)	前期比 (%)	金額	百分比 (%)	前期比 (%)
売上高	2,194	100.0	7,938	100.0	<b>3,441</b>	<b>100</b>	<b>56.8</b>	<b>5,849</b>	<b>100.0</b>	<b>△ 26.3</b>
装置関連事業	1,864	85.0	7,485	94.3	<b>3,275</b>	<b>95.2</b>	<b>75.7</b>	<b>5,407</b>	<b>92.4</b>	<b>△ 27.8</b>
環境関連事業	330	15.0	453	5.7	<b>166</b>	<b>4.8</b>	<b>△ 49.7</b>	<b>442</b>	<b>7.6</b>	<b>△ 2.4</b>
売上総利益	617	28.1	1,811	22.8	<b>797</b>	<b>23.2</b>	<b>29.2</b>	<b>1,383</b>	<b>23.6</b>	<b>△ 23.6</b>
装置関連事業	460	24.7	1,612	20.3	<b>738</b>	<b>22.5</b>	-	<b>1,248</b>	<b>23.1</b>	-
環境関連事業	157	47.6	199	43.9	<b>58</b>	<b>34.9</b>	-	<b>135</b>	<b>30.5</b>	-
販売管理費	453	20.6	932	11.7	<b>537</b>	<b>15.6</b>	<b>18.5</b>	<b>1,056</b>	<b>18.1</b>	<b>13.3</b>
営業利益	164	7.5	879	11.1	<b>260</b>	<b>7.6</b>	<b>58.5</b>	<b>327</b>	<b>5.6</b>	<b>△ 62.8</b>
営業外収益	5	0.2	22	0.3	<b>0</b>	-	-	<b>0</b>	-	-
営業外費用	14	0.6	16	0.2	<b>18</b>	<b>0.5</b>	<b>28.6</b>	<b>23</b>	<b>0.4</b>	<b>43.8</b>
経常利益	156	7.1	884	11.1	<b>241</b>	<b>7.0</b>	<b>54.5</b>	<b>303</b>	<b>5.2</b>	<b>△ 65.7</b>
特別利益	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
特別損失	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
税引前当期純利益	156	7.1	884	11.1	<b>241</b>	<b>7.0</b>	<b>54.5</b>	<b>303</b>	<b>5.2</b>	<b>△ 65.7</b>
親会社株主に帰属する当期純利益	140	6.4	749	9.4	<b>215</b>	<b>6.2</b>	<b>53.6</b>	<b>277</b>	<b>4.7</b>	<b>△ 63.0</b>

(注) 前期比はその増減比です。

Copyright © 2020 NPC Incorporated. All rights reserved.

21

## ■売上高

### 装置関連事業

- ・ First Solar社へは新規ラインの売上はないが、既設装置へのアップグレード展開を見込む
- ・ 米国企業への住宅用太陽光パネルの増産ラインを予定
- ・ 太陽電池業界以外のFA装置は電子部品業界を中心に見込む
- ・ 部品販売は期初段階では堅く見積もる

### 環境関連事業

- ・ 検査サービスは引き続き好調を維持する
- ・ パネル解体装置はセミオート型を中心に見込む（欧州向けは2022年8月期）
- ・ パネルリユース・リサイクルは確実な案件以外は堅く見積もる

## ■利益

- ・ コストダウン等により売上総利益率は前期比0.8ポイント改善し、黒字を維持する

First Solar社の新規ラインが入らないため減収となるが  
黒字を維持したまま業績は底堅く推移する

Copyright © 2020 NPC Incorporated. All rights reserved.

22

## その他

### ■設備投資費、減価償却費、研究開発費

(単位：百万円)

	2019年8月期 実績	2020年8月期 実績	2021年8月期 予想	備考
設備投資費	35	70	228	・ 会計基幹システムの刷新 ・ 新事業（人工光植物工場）用設備投資
減価償却費	196	198	229	設備投資が増加するため減価償却費も微増
研究開発費	53	68	92	・ パネル解体装置の改良 ・ 新事業への投資

### ■自己株取得、幹部向け株式報酬（譲渡制限付株式）

#### ➢ 自己株取得

取得時期：2020年10月19日～30日

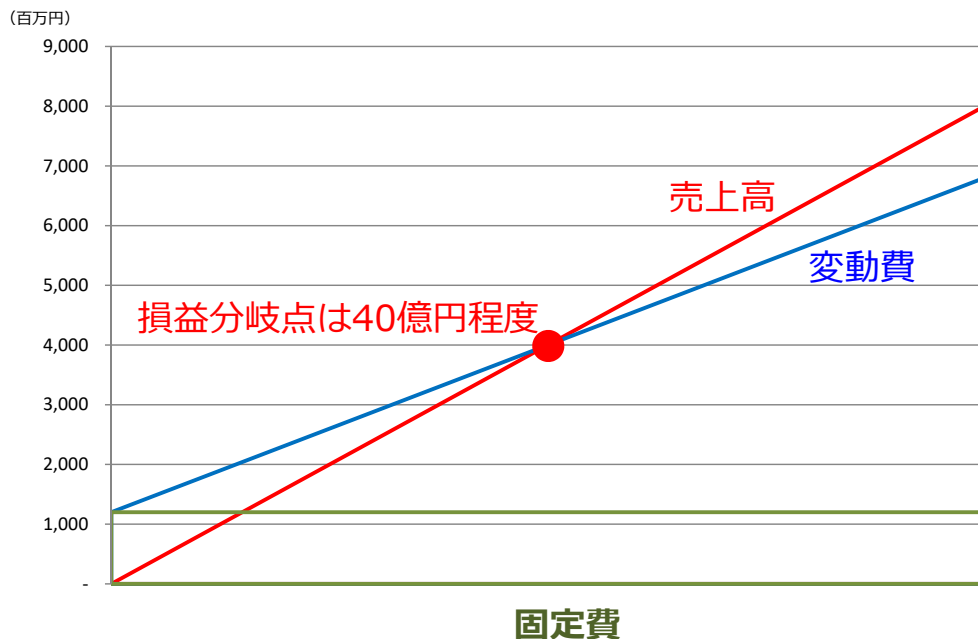
取得総額：50百万円 または 150,000株

#### ➢ 幹部向け株式報酬

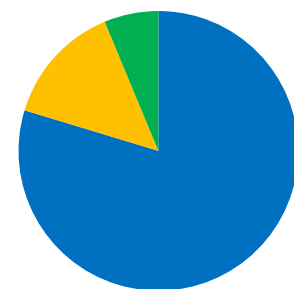
支給総額：約26百万円（譲渡制限期間 3年間）

# 参考：当社の収益体質 (2020年8月期の決算データを基に算出)

## ■ 損益分岐点グラフ



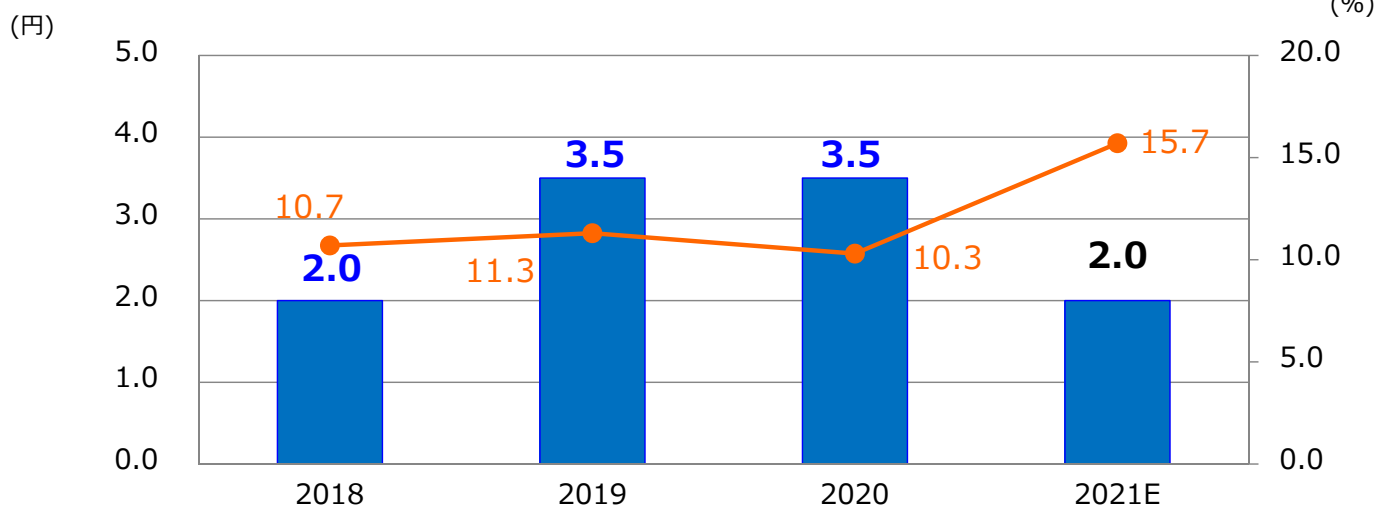
## ■ 製造原価明細



▶ 製造原価に占める材料費の割合が大きい = 固定費が少なく変動費が多い。

# 配当への考え方

## 配当金及び配当性向



EPS (円)	18.62	30.87	34.10	12.73
配当性向 (%)	10.7	11.3	10.3	15.7
配当 (円)	2.0	3.5	3.5	2.0

利益予想に従い減配となるが、中長期的な成長を見込んで安定配当を継続し、配当性向は上昇

太陽電池製造装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ First Solar社に納入済み製造装置のアップグレードおよび次期新規ラインへの対応</li> <li>■ First Solar社以外の住宅用・特殊用途向け太陽電池製造装置の販売を増やしていく</li> </ul>
FA装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 電子部品業界、真空貼り合わせ装置に注力</li> <li>■ 実績のある米国への販売および体制の強化</li> </ul>
検査サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 既存主要顧客との関係から着実に受注</li> <li>■ 検査サービス範囲を拡大</li> </ul>
パネルのリユース パネルのリサイクル	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 国内外へのリユースパネル販売</li> <li>■ 自社および協力企業での中間処理、提携企業での適切な産廃処理</li> </ul>
パネル解体装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 国内および海外（欧州・米国）の産業廃棄物処理業者への提供</li> </ul>
新たな取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 米国にものづくり拠点を設置</li> <li>■ 葉物野菜の人工光植物工場</li> </ul>




Copyright © 2020 NPC Incorporated. All rights reserved.

26

## IRメールマガジンのご案内

IRメールマガジンで当社の最新情報をお知らせしています

### IRメールマガジン登録のメリット

-  適時開示があった場合、速やかに情報を入手することができます。
-  月1回配信している「NPC通信」では最新の市場動向等をお知らせします。
-  不定期で開催している工場見学会等をメルマガ登録者に優先的に早期案内します。

上記以外のお知らせも都度配信しています

### ■登録方法

- ①当社社員にお声がけ下さい。当社で登録作業を行います。
- ②以下のURLから必要事項を記入の上、ご登録作業をお願いします。

<https://www.npcgroup.net/ir/mail-magazine>



NPCグループは、

「我々は、もの創りを通して、自然と社会と人間に必要とされる企業を目指します。」  
という企業方針に則り、たゆまぬ技術革新の努力により創り出す製品を通じ、地球環境、  
地域社会等に貢献して参ります。

## IR問い合わせ窓口

株式会社エヌ・ピー・シー

総務部 IR担当

電話 : 03-6240-1206

FAX : 03-5817-8835

E-Mail : npc.ir@npcgroup.net

### <将来見通し等に関する注意事項>

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。